



なんたん市議会だより

かけはし

No.78 / 2025.7

Contents

■『頑張る人たち』訪問

京都府立農芸高等学校

農業生産科動物資源コース

■6月議会ではこんなことが決まりました

■常任委員会ではこんな議論になりました

京都府立農芸高等学校「農業生産科動物資源コース」の生徒の皆さん

前列左から江田 琥汰郎さん、立木 蒼乃さん、黒澤 花歌さん、
内田 望愛さん、木村 真弓さん

中列左から中山 龍也さん、江田 琥煌さん、山田 海聖さん、
芝田 桜弥さん

後列左から中井 蒼空さん、吉見 王佑さん、奥本 潤さん、
河野 由雅さん

訪 問 『頑張る人たち』

京都府立農芸高等学校 農業生産科動物資源コース

3年	2年
えだ 江田 ことつ 琥煌さん	えだ ことろう 琥汰郎さん
うちだ 内田 のあ 望愛さん	きむら まゆみ 真弓さん
おくもと 奥本 じゅん 潤さん	たちき あおの 蒼乃さん
くろさわ 黒澤 はるか 花歌さん	やまだ かいせい 海聖さん
こうの 河野 ゆうが 由雅さん	
しばた 芝田 さくや 桜弥さん	
なかい 中井 そら 蒼空さん	
なかやま 中山 たつや 龍也さん	
よしみ 吉見 おうすけ 王佑さん	

日々の懸命な取り組みにより、さまざまな大会で数々の素晴らしい成績をあげている京都府立農芸高等学校農業生産科動物資源コースの生徒の皆さんをお訪ねしました。



2025年の大会で部門チャンピオンを獲得

「全日本ホルスタイン共進会」 上位入賞を目指して!!
皆さんに、酪農に興味と親しみを持ってもらえるよう頑張ります

どのような活動をされていますか

私たちは皆さんに、おいしい牛乳をお届けするために、健康な乳牛を育てる勉強をしています。乳牛が産まれてから搾乳牛になるまでや、繁殖、餌、牛乳、施設、たい肥など、さまざまなことを教室での授業や牛舎での実習を通して学びます。乳牛が健康でたくさんミルクを出すには、大きな乳房や、しっかりと餌を食べることのできる大きなお腹、大きな体を支える足腰、力強い背腰が必要です。

そのために、雌牛の改善したいところを補う雄を選び、その雌牛よりも優秀な娘牛が産まれるよう改良を重ねていきます。その結果、二十五年の歳月を経て、各種大会で賞を獲得する「グロリーオーサクリーメルクラッシヤブルフィラ号」が誕生しました。

農芸の乳牛はフィラ号だけでなく、多くの牛がさまざまな大会で賞をいただいています。私たちも今いる牛たちが活躍できるように、飼養管理を徹底して行っています。

また、乳牛や酪農、牛乳のことを、より多

くの人知ってもらおう取り組みにも力を入れています。農芸高校のミルクだけで作られた「こうとなヨーグルト」の校内販売会では、トピックスを配布するなどして、広報活動をしています。

今後の展望をお聞かせください

五年に一度の「全日本ホルスタイン共進会」が、今年の10月に北海道で開催されます。日本各地から予選を勝ち抜いてきた乳牛たちと勝負できるように、しっかりと準備を進めていきます。

ていきます。また、毎年4月に静岡県で開催される「セントラルジャパンホルスタインショウ」で、フィラ号は3年連続部門別チャンピオンを獲得しています。この大会は五十年の歴史がありますが、五度、入賞した牛はいないので、フィラ号が後2回受賞できるように手間と愛情を惜しまず飼養管理し、セントラル初のタイトルを手に入れたと考えています。

酪農振興の活動としては、雪印メグミルク株式会社の百周年イベントに参加する予定です。小さなお子さんに楽しんで、酪農に興味を持ってもらえるような企画を考えているところです。また「こうとなヨーグルト」を、南丹市の方にもたくさん食べてもらえたら嬉しいですね。校内販売日は、京都府立農芸高等学校畜産部のインスタグラムでお知らせしています。

南丹市や議会に望むことは

南丹市には、フィラ号のことを知っていただいての方がたくさんおられますので、とても嬉しいです。酪農のことや乳牛のこと、牛乳のことに少しでも興味を持ってくださる人が増えるように、私たちはこれからも一生懸命頑張りますので、応援してください！



上段左から、牛洗いに励む生徒 セントラルジャパンホルスタインショウで、3年連続部門チャンピオンに輝いたフィラ号
下段左から、担当子牛に愛情をそそぎ哺乳 校内での「こうとなヨーグルト」の販売実習

(取材者／堤・山下)

Pick Up!
4

市役所2号庁舎耐震改修工事 請負契約変更

労務費単価の上昇と外構工事の追加によるものです。約2400万円増の3億5509万5400円となり、工期は10月29日まで延長されます。



2号庁舎耐震改修工事のようす

Pick Up!
5

南丹市日吉生涯学習センター改修工事 請負契約変更

客席照明設備の調光設備更新、吹き抜け部分の天井落下防止ネット設置などの追加によるものです。約7500万円増の5億2812万1000円。工期は9月末まで延長されますが、リニューアルオープンは当初予定どおり12月です。



工事が進む日吉生涯学習センター
(遊youひよし)

Pick Up!
6

学校給食共同調理場新築工事 請負契約

既存の設備等の老朽化に伴う不具合を解消し、安全で安心な学校給食を提供することを目的として新たに建設されるものです。契約金額は20億3830万円。工期は9年1月までです。



学校給食共同調理場の建設予定地

Pick Up!
7

こども食費応援給付金事業

米などの物価高騰により家計負担が増大している状況を踏まえ、こどもに健全な食生活を送ってもらおうと、小学生以下に1人当たり5000円、中学生・高校生年代には1人当たり8000円が子育て世帯に対して支給されます。対象者数約3800人。支給開始は8月1日から。



物価高騰

6月議会では こんなことが 決まりました

会期 6月2日～6月27日

◆ 議案・・・・・・・・ 13件
◆ 報告・・・・・・・・ 3件

議会が注目した主な事業

今号では、この中から次の
7つをピックアップします。

Pick Up!
1

国民健康保険税の賦課限度額引き上げ

医療分の賦課限度額を65万円から66万円へ、後期高齢者支援金分の賦課限度額を24万円から26万円へ、応益分の法定軽減のうち5割軽減の判定基準額を29.5万円から30.5万円へ、2割軽減の判定基準額を54.5万円から56万円へ、それぞれ引き上げられます。

国民健康保険税の賦課限度額引き上げ		
医療分の賦課限度額	65万 →	66万
後期高齢者支援金分の賦課限度額	24万 →	26万
応益分の法定軽減のうち		
5割軽減の判定基準額	29.5万 →	30.5万
2割軽減の判定基準額	54.5万 →	56万

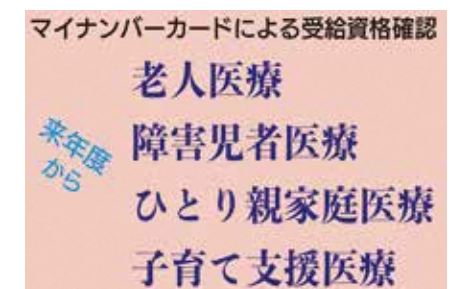
引き上げられる賦課限度額

Pick Up!
2

マイナンバーカードによる受給資格確認対象の拡大

来年度以降、老人医療、障害児者医療、ひとり親家庭医療、子育て支援医療の受給資格の確認がマイナンバーカードでできるようになります。

現在マイナンバーカードを保険証にされていない方には、資格確認証を発行する制度になっており、その制度が続く限りは紙での受給者証は残ります。

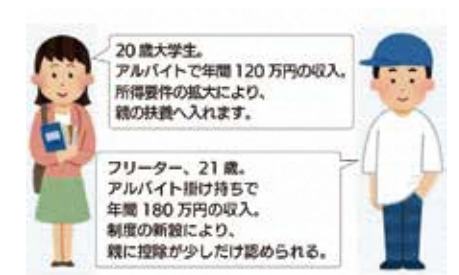


マイナンバーカードで確認可能に

Pick Up!
3

大学生年代の子等に関する特別控除の創設

「特定扶養控除」で19歳以上23歳未満は、給与収入が123万円以下は親の扶養に入れます。「特定親族特別控除」では19歳以上23歳未満で給与収入123万円超えから188万円以下は親に控除が認められます（親族の給与収入金額により変動）。8年度分の個人市民税から適用されます。



特別控除を創設



常任委員会では、 こんな議論になりました

〈主な質疑のみ掲載しています。〉

常任委員会には、どのようなものがある？ 各人数は？



市議会委員会条例に定めてあるとおり、3つの常任委員会があります。

総務常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

各常任委員会の現在の委員数は総務常任委員会7人、文教厚生常任委員会6人、産業建設常任委員会は6人となっています。

常任委員会では、本会議で付託された議案について詳細な説明を受け、質疑によってさまざまな角度から議案を審査します。



総務 常任委員会

南丹市税条例の一部改正

Q 大学生年代の子等に関する特別控除が創設されるが、概要は。

A 大学生年代の子等を税制上の扶養とする所得要件を123万円まで拡大する。また、控除を受ける場合、給与所得者は年末調整で、それ以外の事業所得者等の場合は、確定申告での手続となる。

7年度南丹市一般会計補正予算（第1号）

Q 八木支所に八木町農業公社が入居した。行政財産を貸し付ける場合の賃料の算出根拠は。

A 従前より貸し付けている団体と同等の単価で、今回の貸し付け面積により算出している。

市役所2号庁舎耐震改修工事 請負契約の変更

Q 増額の理由と工期の延長は。



耐震改修工事が進む2号庁舎

A 国交省の指示のもと、労務費単価の上昇によるインフレスライドを適用して対応した。また、工期は10月29日まで延長される。

7年度南丹市一般会計補正予算（第2号）

Q 国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した子育て世代支援であるが、今後の交付金の追加見込みは。

A 7年度での追加も予想される。

文教厚生 常任委員会

福祉医療制度等へのマイナバーの利用

Q 福祉医療・子育て医療・老人医療等の受給資格確認にマイナバーを利用することとである。紙の受給者証でないと対応できない方があると思うが、紙ベースの受給者証はいつまで残すのか。

A 現在、マイナバーカードを保険証にされていない方には資格確認証を発行することになっている。この制度が続く限り、紙の受給者証は残さざるを得ない。

日吉生涯学習センター改修工事 請負契約の変更

Q 工期とオープン時期は。

A 工期は8月末までを予定していたが、今回の変更契約を受けて9月末までになる。オープンは12月2日頃を予定している。



新たに有効活用される興風保育所建物

興風保育所建物を無償譲渡

Q 譲渡後はデイサービスセンターを運営されるが、地域交流の側面はどうなるか。

A 譲渡先の法人は、平屋部分は地域へ積極的に開放し、地域交流の拠点にしたいとのことである。

学校給食共同調理場新築工事 請負契約

Q 市内業者に分離発注すべきであったのでは。

A 工期短縮、円滑な工程管理、コスト削減のため分離発注としなかった。

産業建設 常任委員会

南丹市農村景観形成に係る建築等規制条例の一部改正

Q 審議会への諮問について、文言の修正について詳細の説明を。

A 「その意見を聴かなければならない」という文言を「必



南丹市景観審議会

条件付一般競争入札においては、応札業者が1社であっても競争性は働くため有効である。

要があると認めるときは」に改定した。理由は、届出申請があるたびに審議会を開くと定めていたが、許可条件に建築物等の一定の判断基準があることから、「必要がある」とき」と解釈し変更した。

賛成全員で可決した議案

区分		結果
報告	専決処分の承認（南丹市税条例の一部改正）	承認
	専決処分の承認（南丹市都市計画税条例の一部改正）	
	専決処分の承認（南丹市国民健康保険税条例の一部改正）	
議案	南丹市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決
	南丹市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	
	南丹市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	
	南丹市農村景観形成に係る建築等規制条例の一部改正	
	建物の無償譲渡	
	7年度南丹市一般会計補正予算（第1号）	
	南丹市議会議員及び南丹市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	
	南丹市選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	
	6年度（債務負担）南丹市2号庁舎耐震改修工事請負契約の変更	
	6年度（債務負担）南丹市日吉生涯学習センター改修工事請負契約の変更	
意見書	7年度南丹市一般会計補正予算（第2号）	
	医療・介護経営への必要な財政支援と、人件費・物件費の上昇に見合う診療報酬・介護報酬の引き上げを求める意見書	
請願	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	
	医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願書	
陳情	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出を求める陳情書	採択

賛否の分かれた議案等

〈○は賛成 ×は反対〉

会 派 名		つなぐ				新誠会				活緑クラブ				日本共産党 議 員 団	公明党	新風会						
議員名		谷尻 宣雄	小中 昭	吉田 尋子	山下 秋則	谷尻 昌史	前田 義明	仲村 学	西村 好高	堤 博明	樋口 浩之	八木 信樹	若井 睦巳	村山 好明	下間 康広	小林 啓介	河野 聖治	平田 徳吉	塩貝 孝之	木村 裕		
案件・結果																						
南丹市税条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	議長のための採決に加わりません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
7年度南丹市立学校給食共同調理場新築工事請負契約		可決	○	○	×		○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○
南丹市西胡麻消防団詰所移転に関する嘆願書		不採択	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「財政健全化」に関わる障がい者、高齢者施策の継続を求める要望書		不採択	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×

討 論

Q 討論とは？

議会の討論とは、お互いに議論を交わし合うことではなく、自らの意見を表明し、賛否の理由を述べることにより自分の意見に同調することを他の議員に求めることです。

※記事は原則として各議員から提出された原稿を掲載しています。

南丹市税条例の一部を改正する条例

反 対

日本共産党議員団 小林 毅 議員

大学生年代の子等の特別控除創設は、バイトで「もっと稼げ」と言わんばかりの改定である。バイトをしなくても学費や生活費の心配をせず勉学に専念できる環境づくりこそ大事である。条文改定はないが、「企業版ふるさと納税」が3年延長になる。寄附額の9割が税額控除される。寄附税制の損金算入以上の控除で自治体の税確保に課題が出ている。

7年度南丹市立学校給食共同調理場新築工事請負契約

反 対

新風会 塩貝 孝之 議員

工事請負契約の相手先は市外業者であり、本市の持続可能な発展に必要な不可欠な市内業者でないことを理由とし、反対する。

賛 成

活緑クラブ 若井 睦巳 議員

本議案は工事請負契約についてではあるが、南丹市学校給食共同調理場の建設を目的としている。将来の南丹市を担う子どもに、安心・安全な給食を届けるために必要なものである。また、合併特例債を活用した事業であることから、9年3月までに事業は完成しなければならず、時間的な余裕はない。

反 対

新誠会 樋口 浩之 議員

本契約議案は、実質的に競争性を欠いた契約であり、市の選定条件が地元業者の参入を事実上排除している。公共工事には地域内の経済循環を生み出し、市の持続可能性を支える役割があり、入札資格や工事の発注方法など、制度的工夫が求められる。今回の契約議案には、こうした視点が欠けており、再検討が必要と考えることから本議案に反対する。

賛 成

つなぐ 吉田 尋子 議員

学校給食共同調理場の建設は、児童生徒に安心安全な給食を持続的に提供する目的が大前提にある。この議案は、事業規模、工期を考慮し、正当な入札によって落札された契約である。落札業者に問題がないにも関わらず、契約が否決された場合の今後の入札、契約への影響、調理場完成が遅れることによる市民への影響を考慮し、賛成する。

Q 合併20年の中で西村市政が果たした役割は

A たくさんの積み残された課題に取り組んだ



議場入口に貼られたステッカー

その他の質問

・本市の公共交通について

活緑クラブ 若井睦巳 議員



Q 本市の市制施行20年を迎えるにあたり、単なるお祭り騒ぎで終わらず、将来につなげていかなければいけない。この20年を振り返っての見解は。

A 合併のプラス面というところ、スケールメリットが働き4つの町でやっていた共通する業務が一本化され、人員や経費などを他の分野に配分することで、専門性や新たな行政ニーズに対応できる体制の確保ができたと言える。さらに、合併特例債や普通交付税の加算措置など、合併による財政支援措置を活用しながら、一つの町ではで

きなかった大きな施設の整備、インフラの整備など大型事業に取り組めたこともプラスと言える。一方マイナス面としては、非常に行政が遠くなった。また、町の特色や名前が薄まってしまい、地域のアイデンティティーが弱まったということが考えられる。

Q 市民が希望を持てる本市を今後どのように維持していくのか。

A 自然、文化、農村体験など本市の特色を活かして多様な新しい人を呼び込む好循環をつくりながら地域を活性化していきたい。

Q 施設の譲渡は市が改修工事をして渡すべきだ

A 十分納得、合意ができるまで話し合いを続ける



美山高齢者コミュニティセンター

その他の質問

・身寄りのない方の終末について
・ごみ出しの対応について

公明党 木戸徳吉 議員



Q いよいよ市管理施設の譲渡が始まる。その施設の維持管理費用を考えると、二の足を踏まざるを得ない。しかし、その施設は地域にとってみればなくてはならない施設であり、受けざるを得ない。地域にとってみれば苦渋の決断である。地元としては、せめて施設のメンテナンスを市が実施し譲り受けたと考えている。地元負担なしですべきではないか。

A 美山高齢者コミュニティセンターについては全体を見ながら、平屋振興会と話し合いを通じて、今後どうしていくかということをして

Q 譲渡は地域に託すのか、受けざるを得ない。地域にとってみれば苦渋の決断である。地元としては、せめて施設のメンテナンスを市が実施し譲り受けたと考えている。地元負担なしですべきではないか。

A 美山高齢者コミュニティセンターについては全体を見ながら、平屋振興会と話し合いを通じて、今後どうしていくかということをして

3日間15人の

一般質問



市議会の豆ちしき

質問の方式は決まっている？

質問の方式は一括方式と一問一答方式の2通りがあり、質問する議員がいずれかを選択します。

一括質問・一括答弁方式

議員が質問項目の全てを一括して質問し、執行部が一括して答弁を行う形式

一問一答方式

項目ごとに一問ずつ質問・答弁が繰り返される形式



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長等に対して質問を行います。
(P10～17の記事は各議員から提出された原稿を質問順に掲載しています。)

動画視聴できます！

市議会ホームページの「議会映像配信」にアクセスするか、スマートフォンやタブレットで各議員のQRコードを読み取ってご覧ください。



Q 各所の国道9号整備改良は、今こそ強く要望を

A 地元と共に国や府に積極的に要望活動を続ける



整備を要望する吉富駅前交差点

新誠会 面村好高 議員



Q 新誠会は国土交通省の吉井政務官へ要望活動を行った。内容は①JR嵯峨野線吉富駅周辺の国道9号拡幅交差点改良、②国道9号観音峠のバイパス整備、③JR嵯峨野線八木駅東口周辺の国道9号拡幅交差点改良であった。京都選出の吉井参議院議員が大臣政務官である今こそ、強く要望活動をすべきでは。

A 吉井政務官に加え、国土交通省の技監（事務次官の次の役職）は本市出身の方である。地元組織と共に積極的な要望活動を続ける。

都計法の許可を得ずJAが使用しているので

Q JA京都本店事務所の一部が田園コミセンへの移転に関し、市街化調整区域に位置し、都計法上の用途に制限があることから3月定例会で質したところ、操業準備中で問題ないとの答弁であった。しかし、新聞報道では用途変更許可を得ずにJAが使用中であること、を府の現地調査で確認されたところ、現状と対応は。

A 違法状態にあると認識している。道義的責任は感じている。今後の対応については答える立場にない。

Q JR八木駅東口整備事業の促進を

A 今後も地元の思いを共有し、事業を進める



八木駅東口整備事業の促進を

その他の質問

- ・大堰川緑地公園の公衆トイレ整備について

つなぐ 谷尻 宣雄 議員



Q JR八木駅東口整備事業の現状は。
A 駅前広場の整備、国道9号、府道八木停車場線の拡幅のみではなく、駅前の賑わいの創出、今住んでおられる皆さんの居住空間をどうしていくかの5つの点を今後の課題として、地元と詰めながら、さらに方向性を詰めていく思いである。

Q 平成29年に地域住民を中心とした八木駅東口整備促進協議会が設立し、今日まで取り組みをいただいているが、自分たちの思いと願いが進まないという思いがある。
A 八木駅東口整備促進協議会の皆さん、とりわけ役員幹部の皆さんと、思いを共有するとともに、今後の取り組み方について、再度地元の皆さんの思いを聞かせてもらう場をつくり、途切れることなく、定期的に情報を共有することが大事であると考えているので、そのような活動を進めていく考えである。

Q 全国的に米問題となっているが本市の状況は

A 消費者と生産者の両方の立場で考えていきたい



黄金色に輝く稲穂

その他の質問

- ・産業建設常任委員会行政視察を終えて

新誠会 つつみ 堤 博明 議員



Q 米の品薄状況で、学校給食の米の確保はできているか。
A 学校給食では年間29トンが必要であり確保はできているが、一部の調理場において米の確保ができないこともあり、急ぎよ地元業者に協力いただいた。7年産についても納入元と連携を図り確保に努めたい。

Q 米の価格高騰に伴い、保護者負担の給食費について今後はどのように考えているか。
A 食料などの価格が上昇しているが、給食メニューの工夫をしている。
Q ペットは家族という方も多く、同室避難を検討されているが進捗状況は。
A 課題はあるが、まずは1カ所ですぐ受け入れができるよう取り組んでいきたい。

Q 午後4時30分閉庁は市民の理解を得て判断を

A 試行期間中であり、状況を見てまいりたい



市役所・支所の開庁時間が9時から16時30分に

日本共産党議員団 こばやし 小 毅 議員



Q 6月から市役所・支所の開庁時間が午前9時から午後4時30分になった。10月から本格実施予定である。大きな行政サービスの縮減になる。党議員団のアンケートでは途中集計だが、「了解する」39%、「困る」35%、「わからない」26%である。市民の声、意見をよくつかんで、10月実施ありきではなく、市民の十分な理解が得られないなら見直しも必要ではないか。
A 6月から試行している。大きな苦情は今のところないが、引き続き状況を見ていく。単に開庁時間が短くなっ

たではなく、短くしようとしたのはサービスの質を高めるためだということをしつかり訴えていくことを意思統一しながら取り組んでいる。
住民窓口給水器設置
Q 昨夏の園部の猛暑日は36日で過去最高。日常のこまめな水分補給が大切。市役所・支所の市民窓口給水器の設置を。
A 府下の設置状況は半々ぐらいである。熱中症対策等で一定の効果があると聞いている。今後の課題としていき

その他の質問

- ・多機能端末の設置で支所と本庁の窓口格差是正
- ・郵便局を活用した生活支援サービスの提供を
- ・带状疱疹ワクチン定期接種化への積極的対応を

Q 落札率約98%で競争性は確保されたのか

A 条件付入札であり、提示時点で確保された



学校給食共同調理場の完成イメージ

新風会 しおが 塩 孝之 議員



Q 市内業者への発注機会の拡大や地域経済の発展を基本とする南丹市公契約の方針に照らすと、学校給食共同調理場新築工事（約19億円）の一括発注には大きな違和感を覚える。入札に応じたのが1企業のみで落札率は約98%であり、競争性の確保やコスト削減の観点からも課題があったと考える。
A 市内業者のみでも十分対応可能であったはずで、分離発注の検討がされなかったのは遺憾である。市長及び副

市長の見解は。
A 本工事は大規模かつ工程管理が困難であると判断し、一括発注とした。合併特例債の使用に期限がある中で、効率的な工事遂行とコスト削減を優先した。一括発注により2、3千万円のコスト削減が見込まれると試算した。代表業者は市外企業であるが、市内業者2社を構成員に含めた共同企業体で対応した。今後も市内業者優先を原則としつつ、各案件に応じて適切な入札方式を検討する。

その他の質問

- ・観光協会の今後について
- ・大規模災害時の消防団活動について
- ・市民と行政が情報連携できるネットワークの構築について

Q 過疎化が急速に進展しているが本市の対応は

A 地域創生戦略を策定し過疎対策を行っている



改修中の南丹市日吉生涯学習センター

活緑クラブ むらやま よしあき
村山 好明 議員



Q 本市が現在重点的に
行っている過疎対策・
人口減少対策は。
A 仕事の場をつくる・
新しい人の流れ・子育
て環境整備・地域交流
の活性化の4つの柱を
基本として行っている。
Q 今後、強力で新たな
過疎対策が必要と考
えるが。
A 人口減少に伴い過疎
化が進展しているのが
現状である。これから
が正念場と考え、モデ
ルの小規模な取り組
みの検討を行うととも
に、地域の実情に合っ
た内容で第一歩を踏み
出す必要があると思っ
ている。

その他の質問

- ・災害対応について
- ・不法投棄について

南丹市日吉生涯学習セ
ンターの改修内容は
Q 南丹市日吉生涯学習
センターの完成予定日
は。
A 9月中旬に完成、12月
上旬には利用を再開で
きる予定である。
Q 施設完成後の活用構
想は。
A 本施設は駅前であ
り、照明・音響が整っ
た施設でもある。また、
ホールについても20
0席であり非常に使い
勝手のよい施設でもあ
る。従来と同じ機能を
持たせながら、日吉支
所の機能を移転できな
いか検討・調整してい
る。

Q 水道管更新には職員不足が課題

A 毎年募集しているが応募がない



老朽化が心配される上下水道

日本共産党議員団 こうの けいすけ
河野 啓介 議員



Q 全国的に上下水道管
の老朽化が問題になっ
ている。本市における
上下水道の現状は。
A 本市は広域で水道施
設も大変多い。管路は
総延長約560km、耐
用年数超過率62・5%。
直近3力年の水道本管
における漏水等の事故
発生と修繕件数は3力
年の平均で年間33件、
うち約8割が断水によ
り修繕工事を実施して
いる。
Q 今後の見通しは。
A 「南丹市水道事業ビ
ジョン2024」で示
すとおり、幹線配水管
優先で老朽管を年間3
Km更新していく。
安定した事業継続の

その他の質問

- ・公共の女子トイレに生理用品の設置を
- ・ジェンダーレストイレの設置
- ・JAによる「農村田園文化コミュニティセンター」の使用について

ため、事務事業の見直
し、経費削減などで支
出を抑える。収入面は、
適正な料金水準を目指
し見直す。
Q 上下水道の現状と未
来は待ったなしの危機
が迫っている。国が責
任を持って取り組みを
強化する課題ではない
か。
A 特別の支援策を講じ
てほしいとの要望もこ
れから市長会でも上げ
ていきたい。
Q 水道管更新の速度を
早めるには職員が不足
している。人員の補充
も急がれる課題では。
A 建設関係の部門全体
に足りない。毎年募集
しているが応募がない。

Q 人権が尊重される社会を目指す、どのように

A まちづくりの大きな柱の一つにしていく

新誠会 まえだ よしあき
前田 義明 議員



Q 基本方針の策定は。
A 二年かけて作成して
きた。アンケート調査
も実施し、目指すべき
具体的な取り組みの方
向性について基礎的な
資料にさせていただい
た。皆さんの人権に関
わる課題であり、人権
侵害があるのではない
かという気づきを広め
て府民に行き渡るよう
本市の一つの文化とし
て確立し、共に人の人
権を大切にしながら共
生していける社会を目
指すことが一つの取り
組みの方針であり目標
としている。そのため
には、人権感覚や意識
を高め、多様化する人
権課題に対応していけ
る力や解決する力、人
権を文化にまで高める
取り組みを具体的にし
ていく。また、人権侵
害を受けた時には市の
相談窓口や文化セン
ター、隣保館の相談機



おなかいっぱい食べよう

能も活用する。基本方
針に基づいた取り組み
である。
緊急対策として米の現
物支給を早急に
Q お米の現物支給は。
A 市民全体とはいかな
いが、子供一人に対し
て支援の仕方を考え、
現物ではなく現金給付
として、早急に対応で
きるよう検討している。

Q 行政と住民との継続的な対話が必要では

A 住民との対話を通して関係機関等へ要望する

活緑クラブ やぎ のぶき
八木 信樹 議員



Q 八木駅東口周辺整備
に向けて、行政と住民
との継続的な対話を。
A 地元の皆さんと対話
を継続し、関係機関等
に要望を上げ、進めたい。
公園などの子育て環境
整備の実現を
Q 折戸地区にはマン
ション建設が進み、B
& G跡地も宅地が販売
されている中、将来の
まちづくりを見据え、
公園整備などが必要で
は。
A 公園整備には、もう
少し大きな開発を民間
と一体的に協力しなが
ら取り組んでいけたら
と考えている。



JR八木駅東口の状況

その他の質問

- ・八木支所施設の有効利用と駐車場について

学校施設に熱中症対策
を
Q 近年、熱中症対策と
して体育館にエアコン
や冷水機を設置する学
校もある。導入予定は。
A 設備面では、補助率
の高い空調設備整備臨
時交付金が国にて創設
されたので、関係部局
と調整の上、進めたい。
JR八木駅前にコイン
パーキングの設置を
Q 駅を利用される人の
利便性向上と地域の商
店街の利用促進にコイ
ンパーキングの設置を。
A 駅前駐輪場の駐車場
への転用など、運用で
きる仕組みを検討する。

Q 空き家活用・移住政策の成果は

A 390世帯927人の実績。府内上位の成績



投票所再編にて活用機会が減る地域の施設

活緑クラブ しもつま 下間 やすひろ 康広 議員



Q 本市の空き家活用の現状は。
A 空き家バンク創設以降、登録件数517件、活用件数が380件で、活用率は73・5%となっている。また、空き家掘り起こし事業や空き家お掃除お助け事業なども活用されている。
Q 空き家件数の推移と、管理不全空家や特定空家の認定件数は。
A 全国的な空き家率は13・8%で本市は20・6%となり、5年前の調査より1・2ポイント上昇。現時点では管理不全及び特定空家の認定は無いが、地区か

らの要望があれば随時指導など対応をしている。
Q 対策が進まないとの意見もあるが、時間を要する要因は。
A 通報があれば現場を確認し注意喚起等の働きかけを行うが、関心が薄いのか、保全していただけない現状がある。公益性を慎重に判断し、法的措置も検討せざるを得ない状況になるかもしれない。
投票所再編について
Q 存続を望む声もある。地域の意見に耳を傾ける姿勢はあるのか。
A 次の再編時にはその声を十分に反映できるように努めていく。

Q 窓口利用が少ないとして全部署での短縮は乱暴では

A 情報共有不足による問題対応の時間は全部署で必要



試行で16時30分に閉庁した市役所中央庁舎

つなぐ やました 山下 あきのり 秋則 議員



Q 市役所の開庁時間を9時から16時30分に短縮すべく、6月から試行、10月から本格実施とのことであるが、時間短縮のねらいは。
A 始業前の準備や閉庁後の事務処理などは時間外勤務が前提となることから労務管理の適正化と、課内で全職員での打合せや懸念事項の共有などの時間の確保である。
Q 短縮される朝夕の75分間における市民課・税務課の諸証明発行件数が全体の1割と少ないことをもって全部署で同様に開庁時間を短縮するのは余りにも乱暴ではないか。

A 朝夕の1割の利用にどのような影響があるのか踏まえながら最終的に決定していきたい。また、課内での情報共有不足によるトラブルなどほどの課でも起こること。すべての課で時間短縮したい。
Q 岐阜県飛騨市では、市民課等の窓口サービスは9時から16時30分であるが、そのほかの課は、相談対応が必要であるとして、8時30分から17時15分の運用である。本市では広範で十分な検討が必要であったと思うが。
A 相談等の対応は、状況を見ながら柔軟に対応していく。

その他の質問

- ・市道「本町平成台線」の整備について
- ・市道「城南小山線」の通行止について

Q 災害時、備蓄品は市民に十分に届けられるのか

A 人口の1割が3日間避難する想定で備蓄している



備蓄品が備えられている防災倉庫

つなぐ よしだ 吉田 ひろこ 尋子 議員



Q 1人当たり3食分の備蓄であり、府基準の2食分はクリアしているが、基準を見直す自治体もある中、今後の見通しは。
A 府の備蓄、企業等の流通在庫を合わせて3日分の必要量を確保する体制を整えている。財源を求めながら基準について検討する。
Q 一般的な生活物資に加え、女性用衛生用品、アレルギー対応食品、乳幼児用品などの備蓄の充実と多様化が求められているが。
A 衛生用品やミルク類は備蓄しているが、ア

レルギー対応食品は備蓄しておらず、家庭での備えを呼びかけている。今後はプライバシーや快適性に配慮した備蓄品の拡充も進める方針。
Q 家庭内備蓄を促すには十分な啓発が必要。防災イベントや地域の場で、家族構成に応じた備蓄量を考える機会が求められる。
A ホームページ、LINEなどで広報しているが、対面でのPRが特に重要。会議の場でも呼びかけを行い、独自のパンフレット作成も検討している。

その他の質問

- ・不法投棄と脱炭素社会の取り組みについて

Q 部課連携を推進する統括部署の設置は

A 大切な大きな課題にさせていただく



グリーン・トランスフォーメーション

新誠会 ひぐち 樋口 ひろゆき 浩之 議員



Q 今回提案させていただいた、環境問題だけにとどまらず脱炭素を起点とした暮らしの価値を複合的に変えていくグリーン・トランスフォーメーション（GX）のような複合的な施策においては、部課間の連携と情報共有、中長期的なビジョンに基づいた統一的な推進体制が必要である。部課の横連携についてはこれまで何度も議会で取り上げられた課題であるが、縦割り意識、情報共有、責任の所在、コミュニケーションの不足等がその障壁となってきたと考える。

これらの課題を克服するためには各課の政策を統括する政策統括部署の設置が必要であると考える。
A オークストラには指揮者が存在し、曲のイメージを創りあげ、それを具体化するのにはコンサートマスター、第一ヴァイオリン、それらが各楽団員に対し調整していく役割である。今後は部課間のコンサートマスターづくりをどのようにしていくのかということ課題に置きたい。大切な大きな課題にさせていただく。

その他の質問

- ・環境と地域経済
- ・環境とコミュニティ
- ・環境と教育
- ・環境と防災

委員会活動報告

総務 常任委員会

4月30日所管事務事業調査を実施しました。

7月6月から試行される市役所の開庁時間の変更について、担当部署から実施に至った経過等について説明を受けました。

開庁時間が、これまでの8時30分から17時15分までを、9時から16時30分までにしようとするもので、本庁・支所を含めた全部署において実施されます。

6月から試行し、10月から本格実施となります。

実施に向けて、周知の方法や、これまでの短縮時間帯の来庁者数、また、開庁時の日宿直や電話の対応などについて確認しました。

試行期間で業務の影響等を検証し、8月末までに本格実

施の内容を決定するということから、今後、委員会としては、その検証の状況等を確認していきます。

(その他)

・毎月第2・第4水曜日の午後7時までの市民課窓口延長サービスは、引き続き実施。
・開庁時間を変更する自治体が、全国、府内でも増えている。

現在
試行中

10月
から
本格実施です

開庁時間変更

9:00~16:30

市役所本庁
各支所

開庁時間変更のお知らせ

産業建設 常任委員会

4月28日八木バイオエコロジセンターの機能強化に関する所管事務事業調査を実施しました。

7～9年度の3カ年計画、総事業費は約11億3000万円であり、新たな高温発酵槽等の設置により、処理能力を強化しメタングスの発電利用や消化液の高品質化を図るものです。

消化液は現在年間約2万トンが生産されていますが、散布率は30%にとどまっています。今後5～10年で100%散布を見込み収益性の向上を目指しますが、人件費やエネルギーコスト、輸送費などの支出増加が懸念されます。

この事業は、国の「みどりの食料システム戦略緊急対策交付金」の活用を前提として進められています。交付金は単年度採択のため、不採択のリスクもあることから、委員からは将来的な財源の不透



八木バイオエコロジセンター

明さや、収支計画の前提となる人件費や輸送費の試算が現実になっていないとの懸念が示されました。

特に消化液の散布体制については、散布機や運搬車の増車や引き取り方式の検討など柔軟な出口戦略が求められ、消化液のネーミングなどを含むブランド化の必要性も指摘され、今後の勉強会などさらなる検証と体制強化が必要との意見が多数ありました。

文教厚生 常任委員会

5月28日所管事務事業調査を実施しました。

午前は、京都中部総合医療センターにて、病院経営及び医療圏を取り巻く環境、京都中部総合医療センターの課題・取り組み等について辰巳院長から説明を受けました。

これまでから、医療の質と安全を確保しながら病院経営をしてこられました。近年、材料費の急激な上昇や人事院勧告による人件費の増加など、病院経営を取り巻く環境は大変厳しくなっています。

今年から設置された院長直轄の経営戦略チームでは、各部署が連携を図りながら経営改善に取り組まれ、病院一丸となって地域医療を守っております。

午後は、こども家庭センターから「南丹市こども計画」について説明を受けました。

この計画は「こどもまんな

か社会」の実現を目指して、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができると社会を実現していくことを目的に策定されたことです。



京都中部総合医療センターでの調査



南丹市こども計画についての調査

産業建設 常任委員会・行政視察

5月14日～15日

テーマ

地域活力創生

調査項目

- ・企業が主体となったまちづくりの展開
- ・休校となった小学校の校舎を活用した陸上養殖の取り組みの有用性
- ・視察先
- ・(株)アドバンテック
- ・いとまち(愛媛県西条市)
- ・徳島県那賀郡那賀町

アドバンテックいとまちは、再生可能エネルギーと地方創生をテーマにした企業主体の街づくりに貢献されています。ゼロエネルギーホテルや地産地消のマルシェを展開し、災害時には防災拠点としての機能も備えています。地域活性化と持続可能な新しい地方創生モデルとして注目されています。本市でも民間活力の検討が必要です。



休校中の校舎を活用した陸上養殖を視察

那賀町では、地域活性化を目的に、休校となった小学校を活用し、クルマエビの陸上養殖事業の実証実験を6年から開始。短期間で成果を確認し、8年度の本格事業化を目指しておられます。地域経済の循環や関係人口増加も期待され、市有施設活用の参考事例として注目されています。本市の公有財産の有効活用について参考になりました。

5月20日～21日

テーマ

議員定数と議会選出の監査委員について

調査項目

・類似する自治体の議員定数の調査、議会選出の監査委員の必要性。

視察先

・兵庫県南あわじ市
・兵庫県高砂市

南あわじ市は平成17年に旧4町が合併し当初は59人の議員で発足しました。17年9月に28人、20年に24人、21年に20人、25年に18人に定数条例を改正されています。おのの、連合自治会や連合婦人会等から定数削減要望を受け実施されてきた経緯があったとのこと。

高砂市では、平成6年までは議員定数36人でしたが、現在は19人で、大幅に削減したことにより委員会等の人材確

保のため議会選出の監査委員を廃止しました。ただ、決算審査等で議論は深まっており、廃止による支障はないとのこと。



南あわじ市での視察

意見書を提出しました

医療・介護経営への必要な財政支援と、人件費・物件費の上昇に見合う診療報酬・介護報酬の引き上げを求める意見書

令和7年3月に日本医師会・6病院団体合同声明が出されており、「病院をはじめとする医療機関の経営状況は、現在著しく逼迫しており、賃金上昇と物価高騰、さらには日進月歩する医療の技術革新への対応ができない。このままでは人手不足に拍車がかかり、患者さんに適切な医療を提供できなくなるだけでなく、ある日突然、病院をはじめとした医療機関が地域からなくなってしまう。」としている。

また、介護施設の倒産が増加傾向にあり、昨年は過去最多を記録した。その要因としては、介護職員不足、コロナ禍による経営悪化、物価高騰などが挙げられている。

一方、医療・介護従事者はその責任の重さと労働実態に見合わない賃金水準や、他分野の産業などと比較しても賃上げが低水準に止まる中、医療・介護の現場からの離職が増加してきており、マンパワーの面からも医療・介護分野が崩壊しかねない状況になってきている。

については、持続的な医療・介護の提供体制を守るために、国におかれては、医療・介護経営への必要な財政支援を講じることと、人件費・物件費の上昇に見合う診療報酬・介護報酬の引き上げを行われるよう強く要望する。

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

昭和54年、国連は、あらゆる分野で女性が性にに基づく差別を受けない権利と平等の権利を保障する女性差別撤廃条約を採択し、日本も昭和60年に同条約を批准した。令和6年現在では、世界で189カ国が批准している。

さらに、平成11年には、条約の実効性を強化し女性が抱える問題を解決するために、個人通報制度と調査制度を認めた「女性差別撤廃条約選択議定書」が国連総会で決議・採択され、平成12年12月末に発効している。令和6年現在、条約批准国189カ国中、115カ国が同議定書を批准しているが、日本は、まだ批准していない。

選択議定書の個人通報制度とは、条約で保障された人権を侵害された被害者が、国内の救済手続を尽くした後、条約機関に申立てを行うことができ、条約機関がこれを審査して見解を出すという制度である。条約機関が通報者の人権侵害を認める見解を出したとしても、この見解は当該締約国に対し法的な拘束力を持つものではないが、国際的にも国内的にもその影響は小さくない。

このような選択議定書を批准することにより、締約国は、国際的な人権基準に基づき、女性の人権侵害の救済と人権の保障をより強化できる。

女性差別撤廃条約の実効性の確保を図ろうとする国際的動向の下で、日本政府は、選択議定書の審議に参加し、決議に加わったものであるが、先日開催の世界経済フォーラムで発表された男女格差を測る「ジェンダーギャップ指数2025」においては、148カ国中118位であり、昨年と同様、下位に甘んじている。

政府は、第5次男女共同参画基本計画で「女性差別撤廃条約の選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」としている。

よって、国におかれては、我が国の司法制度や立法政策との関連課題等が早急に解決されるよう環境整備を進め、女性差別撤廃条約選択議定書を早期に批准するよう強く要望する。

陳情書・請願書

請願書

医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願書

京都医療介護労働組合連合会執行委員長 勝野 由紀恵

陳情書

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出を求める陳情書

ワーキング・ウイメンズ・ネットワーク（WWN） 共同代表

石田 絹子

全国市議会議長会から 感謝状贈呈

全国市議会議長会評議員としての功績に対し、谷尻昌史議長に感謝状が贈呈されました。



議員定数アンケートの集計結果を報告します。

議会活性化対策特別委員会では現在、議員定数の検証を行っています。

検証にあたり、市民の皆さまに議員定数についてアンケートをお願いし、多くの方から回答をいただきましたので、集計結果を報告します。

多くの皆さまに協力いただき、ありがとうございました。

- ①実施期間／令和7年4月11日（金）～令和7年5月20日（火）
- ②回答件数／194件（用紙92件、LINE102件）
- ③方 法／アンケート用紙（議会報告会、出前でおしゃべり青空議会）
南丹市公式LINE（LINE配信、議会だより「かけはし」第77号でQRコード掲載）
- ④実施主体／議会活性化対策特別委員会
- ⑤集計結果

Q 1. 議員の数（定数）について
どう思われますか？

回答内容	回答 人数	うち 用紙	うち LINE
多い	106人	26人	80人
ちょうどよい	58人	43人	15人
少ない	10人	5人	5人
どちらともいえない	20人	18人	2人
計	194人	92人	102人

Q 3. 上記の答えに対して、お考えの理由や
あなたのご意見をお書きください。

後日、南丹市議会ホームページに掲載します。



Q 2. 「多い」「少ない」とお答えの方は何名
程度をお考えですか？

回答内容	回答 人数	うち 用紙	うち LINE
4人	1人		1人
5人	1人		1人
7人	1人		1人
10人	12人	2人	10人
12人	7人	1人	6人
13人	1人		1人
14人	4人	2人	2人
15人	29人	6人	23人
16人	26人	7人	19人
16人か18人	1人	1人	
17人	5人		5人
18人	15人	5人	10人
20人	1人		1人
22人	4人	3人	1人
24人	2人		2人
25人	3人	1人	2人
無回答	81人	64人	17人
計	194人	92人	102人

広聴活動の報告



議会報告会

『議会報告会』を市内4会場（4月15日、アスエルそのべ・17日、イスタやぎ・22日、胡麻基幹集落センター・24日、美山文化ホール）で開催しました。
夜の時間帯でしたが、多くの方々に参加していただき、3月定例会で議決した当初予算や議案について報告をした



出前でおしゃべり青空議会

のち、意見交換をしました。また、5月3日には園部城祭り会場内で『第8回出前でおしゃべり青空議会』を開催しました。
来場された方々に議員定数に関するアンケートにご協力いただき、さまざまな意見交換を行いました。

各会場で寄せられた意見から一部を抜粋してお知らせします。

出された意見や要望は必要に応じて各常任委員会で所管事務事業調査などを行います。

- JRの昼間の増便を望む。1時間に1便となったことで、たいへん不便を感じる。
- 施設の建設や改修をする場合に、事業の企画・立案段階において、事前に市民の意見を聞いてほしい。
- 子どもが遊べる場所、大きな公園がほしい。
- 若い世代が地元で働ける場所がほしい。このままでは、人口の流出に歯止めがかからない。
- 公共交通が整っていない。デマンドタクシー、路線バスなどのコントロールができていない。
- 農地や山が重荷になってきている。子どもに継承できない。農地が荒廃していく心配がある。

※その他の意見は、後日、南丹市議会ホームページに掲載します。

全 員 協 議 会

6月27日、6月定例会の閉会後に全員協議会を開催し、来年の市議会議員選挙と市長選挙を同時に実施することを市選挙管理委員会に要望することで、議会として決定しました。

議会活性化対策特別委員会の「同時選挙を実施する方向」との中間報告を受け、各議員の意見を聞いたうえで、議会として最終決定するために開いたものです。



人 権 研 修 会

6月27日、6月定例会の閉会後に人権研修会を開催しました。

研修では、市人権政策課長を講師に、市の人権施策の基本方針について学んだほか、人権啓発DVDを視聴。

研修を通じて、人権に対する理解と意識を一層深めました。



次 回 9 月 定 例 会

日	月	火	水	木	金	土
8/24	8/25	8/26 本会議 (開会)	8/27	8/28	8/29	8/30
8/31	1	2	3 本 会 議 (一般質問) (一般質問)	4 本 会 議 (一般質問) (一般質問)	5 本 会 議 (一般質問) (一般質問)	6
7	8	9	10 常 任 委 員 会	11	12	13
14	15	16	17	18 本会議 決算特別委員会	19 本会議 決算特別委員会	20
21	22 決算分科会	23	24 決 算 分 科 会	25 決 算 分 科 会	26	27
28	29 決算分科会	30	10/1	10/2	10/3	10/4
10/5	10/6	10/7 決算特別 委員会	10/8	10/9 本会議 (閉会)	10/10	10/11

※8月26日(火) 午後5時までに提出された請願・陳情等は、9月定例会で取り扱われます。会議時間はいずれも午前10時からの予定です。この日程については予定であり、予告なく変更となる場合があります。

※本会議は、ケーブルテレビやインターネットで中継しています。

編 集 後 記

近畿地方では観測史上初の6月27日に梅雨明けとなり、水不足が深刻化する懸念があります。この状況下で猛暑日が続くと、農業では稲作や畑作物の生育不良などが心配され、水管理が困難となり干ばつ被害が拡大する恐れがあります。程よい雨がほしいです。

今回、取材した農芸高校の酪農では、乳牛の熱ストレスによ

る乳量減少や疾病リスクの増加が危惧されます。関係者や生徒の皆さんも暑さに負けず頑張ってください。10月には全日本ホルスタイン共進会が行われますが、9月に予選会があり通過すれば、全国の農業高校初の快挙です。

ファイト。

(H・T)

南丹市政へのご意見箱



市議会だより『かけはし』 No.78
2025.7.25

■発行／南丹市議会
■編集／広報広聴委員会 広報部会
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地
TEL.0771-68-0059 (直通) FAX.0771-63-0350
e-mail gikai@city.nantan.lg.jp
http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/



公式Facebook

広 報 広 聴 委 員 会

委 員 長／若井 睦巳
広報部会長／河野 啓介
副部会長／吉田 尋子
委 員／樋口 浩之 堤 博明 平田 聖治
山下 秋則 小中 昭
広聴部会長／塩貝 孝之
副部会長／下間 康広